

坐禅や文献を通して
ところをみつめる



・WEBページ・



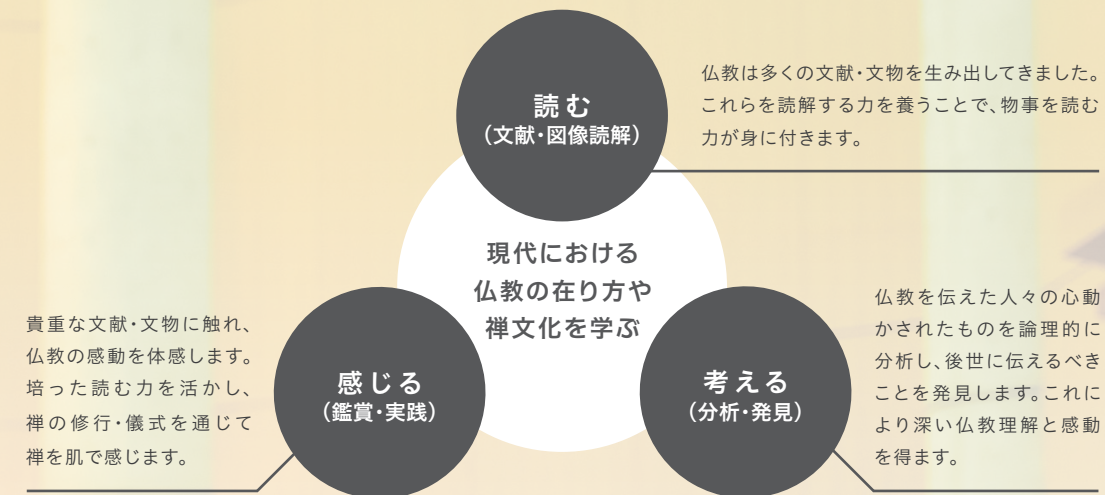
こんな人におすすめ

- ✓ 坐禅に興味がある人
- ✓ 人生を考えたい人

- ✓ 2500年続く仏教を学びたい人
- ✓ 人の役に立ちたい人

- ✓ 生きる指針を学びたい人
- ✓ お坊さんになりたい人

学びの概要



学びの特徴

- 1 -

現代人の悩みに
寄り添う力を養う

坐禅をはじめとする禅の実践を通じて自身の“こころ”と向きあうとともに、先達が記した文献を読み解くことでその智慧を学び、仏教によって現代人の迷いや多様な悩みに寄り添い、支える力を養います。僧侶をめざす人にとってだけでなく、現代社会において心豊かに生きていくための学びにもなります。

- 2 -

禅を文化・芸術・学問
として学ぶ

禅は茶道や華道といった日本の文化、水墨画をはじめとする日本の芸術に多大な影響をあたえています。また、哲学などの見地から禅を研究する動きは世界的にも広がっています。こうした観点から禅を学べるのも花園大学仏教学科の特色です。「ZEN is Cool」と捉える海外の人たちと交流する機会も増えています。

- 3 -

仏教をグローバルに
実践していく

妙心寺派の禅寺に生まれ、将来僧侶をめざしている学生にとっても、また僧籍を取得しない学生にとっても、大学での4年間に見識・見聞を広げておくことはとても重要です。仏教学科では、禅のグローバル(Global+Local)な実践に向けて、外国語を学ぶとともに、海外でのフィールドワークも可能にしています。

卒業後の主な進路

僧堂掛搭 / 一般企業
公務員(警察・消防等含む)
教員(中学校・高等学校)
大学院進学 など

就職状況



取得可能な資格・免許

中学校教諭一種免許状(宗教)
高等学校教諭一種免許状(宗教)
図書館司書資格
宗教文化士受験資格
妙心寺派教師資格 など